

□ 要請番号 (JL30621A03)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ボリビア	A101 コミュニティ開発		個別	新規	2年	・ 2022/1 ・ 2022/2 ・ 2022/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

開発企画省

2) 配属機関名 (日本語)

ピンタール財団
NGO

3) 任地 (コチャバンバ県ティキパヤ市) JICA事務所の所在地 (ラパス県ラパス市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+車で 約 2.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先はオランダの資本により2017年に設立されたNGO団体であり、コチャバンバ県ティキパヤ市に事務所を構え、コチャバンバ県内の精神的・心理的に脆弱な立場にいる女性や子どもに対し、アートセラピー等を通して自尊心を回復できるよう支援を行っている。2019年10月現在で実施されているプロジェクトは、①負傷や火傷を負った子どもたちへの絵画セラピー、②女性支援料理教室、③女性支援エコバック製造である(なおプロジェクトは着任時に変更がある可能性がある)。年間予算は約8900米ドル。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ボリビアではここ10年間で子供や女性の人権に関する法律が制定されるなど、社会的弱者を保護する傾向へと社会が変化しているものの、いまだ家庭内暴力等の被害者に対する公的サポートが不足しており、同NGOはそのような心的外傷を負った女性・子どもに対して、支援を行っている。同NGOは設立から間もないが、アートセラピーを取り入れたプロジェクトを行ったり、地元の有名デザイナーと連携して女性たちとエコバック製造を行ったりするなど、インパクトの高い活動を行っており、成長が著しい。各プロジェクトのサービスの質の改善の必要があり、特にアートセラピーの内容の充実化が必要と考え、JICA海外協力隊の要請に至った。要請内容はアートセラピーにとどまらず、他のプロジェクトの支援も求められている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

同僚及びボランティアと協力し、以下の活動を行う。

1. アートセラピーをととして、子どもに対する心理的支援を行う。
2. 女性支援のプロジェクト(料理教室・エコバック製造)への支援及び、改善についての助言を行う。
3. 新しいプロジェクトの提案を行う。
4. スペイン語能力に応じたプロジェクトに関する事務を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

机、共用パソコン、プロジェクター、その他必要な事務用品

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚: 大半は仕事や大学と掛け持ちでNGO活動を行なっている。

代表 30代女性 (経験年数4年、勤務年数4年)

コーディネーター 30代男性、(経験年数6年、勤務年数1年)

職員7名、ボランティア10名 (19歳-28歳)
活動対象者: 子ども 約15名、女性約40名

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)又はスペイン語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（ ） [学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（女性） 備考：被害女性を活動対象としているため [経験]：（ ） 備考：

[参考情報]：

- ・ワークショップやイベント等の企画運営経験
- ・ファシリテーション経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（高地地中海性気候） 気温：（5～25℃位） [電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可） [水道]：（安定）

【特記事項】

活動時間: 08:30-13:00、15:00-17:30 (事務所外の活動は時間変更の場合がある)
プロジェクトの実施場所が多岐にわたるため、都市内外への移動がある。
絵画の指導経験があるとよい。